

20 世紀大連会議会報『The Great Connection』

記事目録

佐藤 仁史、大野 絢也

解題

本稿は 20 世紀大連会議の会報である『The Great Connection』の記事目録である。当該団体は、1999 年 12 月 15 日に別府市において発起人代表である甲斐正人氏が主催した第 1 回協議会において成立した。具体的な活動内容は、「(一) 古い資料を発掘して、ひろく紹介したり、個人の宝物を共有できるよう努める。(二) 歴史的な事実について評議する機会を提供するために、機関誌を発行する。(三) 必要に応じてフォーラムを開き、親睦を兼ねた研究討議を試みる。(四) 現地に赴いて、大連の変貌を知り、歴史の動向に即して懐古の情を深めること」を通して、「大連認識を深めて、豊かな懐旧の楽しみを身につけ」ることとされている(甲斐正人「20 世紀大連会議について」『大

連会会報』第 49 号、2001 年)。こうした会の性質を甲斐氏は「ミニ大連会」と概括している。

立ち上げ当初の執行部として 6 名の人物が列挙されており、出身中学の別で見ると、大連中学 2 名、大連一中、二中、三中、実業学校からそれぞれ 1 名であった。出身学校から見ると各学校のバランスがとれているかのようなのであるが、実際は大連中学同窓生が中核となっていたという証言もある(「秦源治氏口述記録」2017 年 12 月 29 日採訪、未定稿)。現住地域別にみてもみると、4 名が九州地方(大分市 3 名、福岡市 1 名)、中国地方 1 名(下関市)、近畿地方 1 名(奈良市)という内訳になっており、運営の中核を担う人物は大分周辺に集中していた。これを会

員の側からみてみよう。会員は最大時には三百人を越えていたようであるが（『The Great Connection』18号「あとかき」）、そのうち『The Great Connection』第11号に掲載された寄付者と振り込み者の一覧からは具体的な会員の状況がわかる。ここに掲載された227名のうち4割あまりが九州在住の会員であった。ここからも20世紀大連会議が九州を中心とする「ミニ大連会」であったことが見て取れる。

20世紀大連会議の主要な活動内容は、大連をはじめとする満洲の歴史についての文章を掲載した機関誌や関連刊行物を発行することであった。20世紀大連会議は会員数の減少などに伴って2010年に解散し、20世紀大連資料室という名義によって関連資料の刊行を継続した。しか

し、強い自己主張によって会の性質を決定し、編集活動を牽引してきた甲斐正人氏が2017年8月に逝去したことによって、完全に幕を閉じることとなった。

『The Great Connection』には大連を中心とした関東州からの引揚者2世が自らの体験を語った回想や、自らの体験を土台とした視点から収集した「歴史的事実」が掲載されている。引揚者2世の目線からによる徹底した史料収集の傾向は特に関連刊行物に顕著に示されている（付録参照）。なお、これらの史料は『続 大連市史』（大連市史編集委員会編、2009年）にも参照されており、引揚者2世の記憶が集会的記憶ともいえる当該書にどのような影響を与えたのかも興味深い。

謝辞

『The Great Connection』全号及び20世紀大連会議・20世紀大連資料室による刊行物のほとんどについては故甲斐正人氏及び秦源治氏より恵与された。両氏には2013年12月5日に大連神社内にある大連神社記念資料館の調査に赴いた

際、水野直房赤間神宮名誉宮司より紹介いただき、2013年の12月8日に故甲斐正人氏宅を、2014年の1月12日には秦源治氏宅を訪問して様々なご教示を賜った。関係各位にはこの場を借りて改めて謝意を申し上げたい。

『The Great Connection』 記事目録

凡例

- ・目次と本文とで文章のタイトルが一致しない場合、本文を採録した。
- ・目次から落ちている文章についても収録してある。
- ・筆者名には居住地と満洲での出身校に関する情報が示されている場合がある。フォーマットは一定していないが、順番は原文に拠った。
- ・号によっては順番を示す数字が当てられているものもあるが、中身と一致しない場合もあるため、一律削除した。また、号によっては目次にページ数が掲載されているが、こちらも一律削除した。

目録

1号 (2000年4月発行)	
記事名	筆者 (所属・在住地など)
巻頭言	
回想大連年表 (明治三十七年～昭和二十年)	北九州市 青柳龍平 (一中)
大連市に於ける小学校成立の過程	大分市 甲斐正人 (南山麓・下藤・甘井子一大中)
大連は人工都市——だから美しい (一)	大分市 甲斐正人、大分市 奥田敏 (内地一実業)
大連最古の地図?	大分市 甲斐正人
「大連」は現地人にとっていい所だったのではないか	大分市 竹内弘 (伏見台一二中)

満鉄本社と平成の石油王	
二十世紀大連会議について	福岡市 一万田連（南山麓一三中）
【会員からの便り】特急「あじあ」号の機関車	東京 塚田斉（沙河口工場勤務）
【会員からの便り】甘井子を想う	甲斐正人
【会員からの便り】下藤行進曲	池田市 南玲子（下藤一芙蓉）
【会員からの便り】大連朝日小学校区と思い出	名古屋市 須田譲司（朝日小一大中）
【会員からの便り】光明台小学校校区の面影	尼崎市 池下進（光明台小一大中）
【会員からの便り】交流いつまでも	大分県日出町 井上玉芳（孝子）（光明台小一羽衣）
【会員からの便り】祖父と大陸	武蔵野市 成宮功子（大正小一天津松島）
おわりのことば	甲斐正人

2号（2000年8月発行）	
記事名	筆者（所属・在住地など）
巻頭言	
大連は計画都市、だから美しい②	
大連の教育史（2）	
関東州教育の特殊点（展）（10）	
大連の町名考	辻武治・福岡市（南山麓小一2中 福岡市）
平和の礎 ふる里満州から祖国日本へ	杉目昇（朝日小一1中 大分県）
つれづれなるままに	
寄付者及び資料提供者ご芳名	
あとがき	

3号 (2001年3月発行)	
記事名	筆者 (所属・在住地など)
まえがき	
大連埠頭	
大連のスポーツ	
大連の電車	
還ってきた大連神社	
歌集「満洲野は遠し」より	
大連一中・二中の輝かしい歴史	
随想 旅順二題	高橋寿満 (満教専付小一旅中)
首藤定、激動の足跡	
大広場小学校要覧から (大正12年)	
侵略者の顔を見せた日本 (21ヶ条条約)	
旅大道路	
あとがき	

4号 (2002年10月発行)	
記事名	筆者 (所属・在住地など)
まえがき	
なつかしの大連 昭和九年「満州の展望」より抜粋	野崎均一郎
おみごと会報紹介	
アカシヤ Walk in 大連開催 西部日刊スポーツの快挙	
若き日の西内校長	
あの道路は?	
元気印 大連っ子、旅順っ子	池下耕市さん
元気印 大連っ子、旅順っ子	漆原孝子さん
懸賞	
大連商業・大連女子商業の設立者は?	
豹は死して	

あとがき	
------	--

5号 (2003年5月発行)	
記事名	筆者 (所属・在住地など)
まえがき	
西田貴志の大連の近代建築	西田貴志
井上ひさしの「夢の町大連」を見て	
日・中・鮮共生の奥町界限	甲斐孝 (大広場小)
日満航路の末路	秦源治 (常磐小一2 中一工専)
大連と父 星直利のこと	星博文 (常磐一大中 大連会理事)
父 (星野文雄) の名が響くところで	
Topic「偽満 (うえまん)」について	
金寿奉氏からの大連近況報告	伊勢崎実郎
南山麓でおぼえた「手まり唄」考	
日本の大連進出は侵略か、開発か (社会「ダーウィニズム」の潮流に関して)	
豹は死して コレクションを守り、窮民を救った元大連商工会議所会頭 首藤定ノンフィクション立志伝	
【委員会室から】委員あいさつ ミニ大連会も同窓会も皆一つ	伊勢崎実郎
【委員会室から】委員あいさつ 新参者です、よろしく	甲斐孝
【委員会室から】委員あいさつ	奥田敏
資料提供者ご芳名・寄付者ご芳名・振込者ご芳名	
あとがき	

6号 (2003年10月発行)	
記事名	筆者 (所属・在住地など)

まえがき	
西田貴志の大連の近代建築	西田貴志
初代大連市長石本鑽太郎氏の横顔	
侵略か開発か (2) 第2代福島都督の業績に関して	
愛川村の農業移民	
愛川に死す父、井上勇三のこと	井上佐一
「B29による大連空襲記録」の要約について	島田浩 (大連一中 27 回生)
広島四土会賛歌	
おみごと会報—あかしあ— (大連中学 8 回生会誌)	
甘井戸考 (その移り変わり)	
豹は死して コレクションを守り、窮民を救った元 大連商工会議所会頭 首藤定立志伝	
委員会室から	
会員からのたより	
寄付者・資料提供者ご芳名・振込者ご芳名	
あとがき	

7号 (2004年1月発行)	
記事名	筆者 (所属・在住地など)
まえがき	
西田貴志の大連の近代建築	西田貴志
2003年の大連市街改造計画	
侵略か開発か 相生由太郎氏の業績に関して	
苦力といわれた人々	
おみごと文集 南山麓小同窓会閉幕記念文集	西田栄 (2中)
満洲の遺産 (倉本和子著) 読後雑感	大島高男 (朝日小・南山麓小 —大中)
豹は死して (3) コレクションを守り、窮民を救っ た元大連商工会議所会頭 首藤定立志伝	
支那語教科書について (南満洲教育会教科書編集 部)	

会員だより	
委員会室から（資料提供者御芳名・寄付者御芳名・ 振込者ご芳名）	
あとがき	

8号（2004年7月発行）	
記事名	筆者（所属・在住地など）
まえがき	
私たちは「大連の語り部」	安部淳子（朝日小―弥生高女）
社会科夏休みの課題レポート「祖母の戦争体験を聞いて」	林薫里
満鉄の遺産「大連病院」より	（島田浩 朝日小―一中）
「父の思い出」「恩師の横顔」 国東正路先生のこと（静浦小）	
ありし日の父の思い出	国東易径（大分市）
国東先生の思い出	渋谷正充
関東州静浦小学校在職中の思い出	國東正路
（明・38・39年分）大連を偲ぶ牧原年表から＜原文のまま＞	故牧原次郎
侵略か開発か 対華21ヶ条要求について	
豹は死して（4）コレクションを守り、窮民を救った元大連商工会議所会頭 首藤定立志伝	
嗚呼「老虎灘」井上佐一（金州―大中）	
グレイトコネクション第7号を読んで	野崎豊（唐津市 朝日―商業）
一意専心輝く功績 広島市山本光生に旭日章	山本光生（大広場―商業）
この1本のVIDEOで大連を語り継ごう	
南満ガラス工場の思い出	藤崎充路（伏見台―工業）
会員だより	
委員会室から（資料提供者御芳名・寄付者御芳名・	

振込者御芳名)	
あとがき	
付録 秦写真集より ～東から西へ	秦源治

9号 (2004年12月発行)	
記事名	筆者 (所属・在住地など)
まえがき	
秦源治氏アルバムより	秦源治
私達の大連は生きている	
故辻武治氏を悼む	甲斐正人
侵略か開発か <21ヶ条要求について> (2)	
大連を偲ぶ「牧原年表」から (明治40・41年分 原文のまま転写)	故牧原次郎
草創期の浪速町を語る (大連市史より)	
ビデオ「大連と日本人」を作って	
海を渡ったビデオ	Kazuko Kuramoto 氏の感想
豹は死して (5) コレクションを守り、窮民を救った元大連商工会議所会頭 (首藤定氏立志伝取材メモより)	
国際観光都市 大連の観光「S13年ホテル事情について」(国際観光出版)	青柳龍平氏提供
おちこち Topics	
語り継ぐ (呉市、吉田さんの場合)	
会員だより	
委員会室から (役員会報告・資料提供者御芳名・寄付者御芳名・振込者御芳名)	
あとがき	

10号 (2005年5月発行)	
記事名	筆者 (所属・在住地など)
まえがき	

グラビア	青柳龍平
ごあいさつ	杉目昇（顧問、ハルビン学院 同窓会長、朝日小一1中）
ごあいさつ	高木宏（顧問、大連会顧問、 嶺前小一1中）
環境大連のいしずえを築いた新開貢の功績（1）	
関東州治政 100 年記念について	
大連を偲ぶ「牧原年表」から（明治 40・41 年分 原文のまま転写）	故牧原次郎
侵略か開発かく後藤新平の文装的武備論＞	
ある記者が見た満鉄裏面史	本田健（熊本市 南山麗一大 中）
実満戦のあけぼの 実満野球戦史 S5 大陸出版社 「大連」から	
大連の近況～嶺前地区の改造～（金寿奉氏からの便 り）	
世紀の遺産 大連近郊の航路標識	西岡幸彦（広島市 光明台小 一2中）
老・中国留学の記 日中友好を広めた山根良男さん	
戦後に見せた大連っ子の根性	首藤久（横浜市 春日小一2 中）
豹は死して（6）コレクションを守り、窮民を救っ た元大連商工会議所会頭（首藤定氏立志伝取材メモ より）	
大連初再訪の記 自著「... 原風景」から	石川浩次（光明台小一2中）
おちこち Topics	
会員だより	
委員会室から（20 世紀大連会議役員一覧・資料提供 者御芳名・寄付者御芳名・振込者御芳名）	
あとがき	

11号 (2005年11月発行)	
記事名	筆者 (所属・在住地など)
“豹は死して” 参考地図	
まえがき	
関東州始政 100 周年を考える	
環境大連のいしずえを築いた新開貢の功績とその横顔 (その 2)	
関東州始政 100 周年に係わった関東州庁総務部長：星子敏雄のこと	本田健 (熊本市 南山麓一大中)
大連市歌の作詞者高野運太郎先生の横顔	本田健 (熊本市 南山麓一大中)
関東州教育の独自性確立に貢献した石森延男	
大連を偲ぶ「牧原年表」から (明治 43・44・45 年分 原文のまま転写)	故牧原次郎
大商同窓会で歌われていた「望郷大連行進曲」(道頓堀行進曲の替歌)	岩崎卓治 (北九州市・大商)
豹は死して (7) コレクションを守り、窮民を救った元大連商工会議所会頭 (首藤定氏立志伝取材メモより)	
今昔物語「私の大連原風景」の一ページ	石川浩次 (光明台小一2 中)
おちこち Topics	
会員だより	
委員会室から (Quo Vadis!、平成 17 年度役員会、寄付者御芳名、振込者御芳名一覧)	
あとがき	

12号 (2006年5月発行)	
記事名	筆者 (所属・在住地など)
大連市内バス案内図 (昭和 10 年)	
まえがき	

始政 100 周年記念事業	
進取・不屈——ルツボ技術一本で大陸を駆けまわった山本永規	成宮功子氏提供（武蔵野市）
歴史認識について	
関東軍の一生について——大正 8 年に独立——	本田健（熊本市 南山麓一大中）
金寿奉氏からの大連近況（大連港区企画）	副代表 伊勢崎實郎提供（日出一大中）
大連市の人口、今昔	島田浩（東京都 朝日一大連一中、終戦時 3 年）
鏡ヶ池の思い出	佐藤豊彦（大分市在住、大連中央電報局）
俣野先生を思い出して	渡部嘉隆（広島市在住、満鉄）
校歌 2 題	
豹は死して (8) コレクションを守り、窮民を救った元大連商工会議所会頭（首藤定氏立志伝取材メモより）	
大連年表《復刻版》——大正 2、3 年——	故牧原次郎
大連神社を創建した松山理三師	
海外神社について	水野昭長（霞一大中）
委員会室から（寄付者御芳名、振込者御芳名一覧）	
あとがき	

13 号（2006 年 11 月発行）	
記事名	筆者（所属・在住地など）
大連市郊外バス路線	
まえがき	
語り継ぐ	
大連港の思い出	藤島宜典（豊後大野市 向陽—1 中）

「アカシヤの大連」と「大連音頭」	本田健（熊本市 南山麓一大中）
齋藤茂吉と大連	首藤学郎（川西市 工専）
牧原年表	故牧原次郎（広島 2中）
豹は死して（9）コレクションを守り、窮民を救った元大連商工会議所会頭（首藤定氏立志伝取材メモより）	
「あじあ」と「ダブサ」	
衛生研究所	井上佐一（大分日出町 金州一大中）
夏目漱石・紀行文・満韓ところどころの股野義郎先生と我輩は猫の多多羅三平と俣野先生	渡辺嘉隆（広島 満鉄）
お勧めしたい本『国家の品格』	大島高男（神戸市 南山麓一大中）
母校が残っていた！	
アカシア便り	
ハリエンジュとエンジュ	中村陽一（神奈川県大磯町 光明台一1中）
「廣野忘じ難く」発刊	顧問杉目昇（別府市 朝日一1中）著作集
共通校歌といわれた「波穏やか」	
金寿奉氏からの便り	金寿奉（大連市 聖徳一2中）
大連神社の創立者松山理三師を讃える	水野昭長（霞一大中）
委員会室から（寄付者御芳名、平成18年度会員名簿）	
あとがき	

14号（2007年6月発行）	
記事名	筆者（所属・在住地など）
満洲ガラス（大連窯業）のガラス美術品	
まえがき	

「記念事業を終えたあとに…」	
図書寄贈にあたって	遠藤峰史（沙河口一大中、岐阜）
大連神社式年大祭について	
大連の中学校における共通校歌	
満洲唱歌「土にぬかずけ」の作詞、作曲者をご存知ありませんか？	島田浩（朝日一中、3年時終戦）
斉藤茂吉と大連	首藤学郎（川西市 工専）
豹は死して（10）コレクションを守り、窮民を救った元大連商工会議所会頭（首藤定氏立志伝取材メモより）	
牧原年表	故牧原次郎（広島一中）
大連近況	金寿奉（大連在住）
「スポーツ満洲」に輝く——大連一中の堅陣ベルリンへ……栄冠目指す同行出身者の群	
「満韓ところどころ」について	
<カルテットの門出>	
「遙かなる常盤」に寄せて	
委員会室から（寄付者御芳名、平成18年度会員名簿（平成19年4月30日現在））	
あとがき	

15号（2007年11月発行）	
記事名	筆者（所属・在住地など）
はじめに	
大連発展の光と影（反省をこめて）	
平成19年度総会報告	
牧原年表	故牧原次郎（広島一二中）
満洲引揚げの実態について——「引揚げ60周年記念の集い」加藤聖文氏基調講演から	佐藤治（常盤・嶺前・大石橋）
豹は死して（11）コレクションを守り、窮民を救っ	甲斐正人（甘井子一大中）

た元大連商工会議所会頭（首藤定氏立志伝取材メモより）	
大連旅順の旅	宮脇一雄（沙河口一大中）
大連で開かれた同窓会に参加して	中村陽一（神奈川県大磯町光明台一中）
大連だより	金寿奉（大連在住）
大連神社創建 100 周年記念大祭盛大に開催	
望郷カレンダー（平成 20 年）を作製	菊川有臣（嶺前一三中）
最新 大連番地入り案内	
委員会室から（寄付者御芳名、平成 19 年度会員名簿（平成 19 年 10 月 31 日現在））	
あいさつに代えて	顧問 伊勢崎實郎（日出一大中）
あとがき	

16 号（2008 年 7 月発行）	
記事名	筆者（所属・在住地など）
日満航路 最後の豪華船—報告丸—	
まえがき	
平成 20 年度 20 世紀大連会議役員会資料	
あれから 60 年	佐藤治（常盤—嶺前—大石橋）
38 度線を越えて	杉佳子（常盤—在新京）
大連追想	相原純子（嶺前—神明—日僑女子第一中）
10 年後に引揚げるまでの日々	井上照代（嶺前—日僑学校—北京大—西安大）
大連近況（2007 年 8 月）	金寿奉（大連市）
ステッセル将軍から贈られた名馬『寿号』	谷口正子（朝日・常盤・聖徳—弥生、鳥取市）
牧原年表	故牧原次郎（二中、広島）

中村欣博著「大連に夢を託した男」“瓜谷長造伝”より	
豹は死して（11）コレクションを守り、窮民を救った元大連商工会議所会頭（首藤定氏立志伝取材メモより）	
斉藤茂吉を案内した八木沼氏の「随伴漫筆」	提供 武井伸子（周南市）
思い出の大連 我等の集い「広島四土会」	西岡幸彦（光明台一二中）
大連一中同窓会閉幕に当たって	中村陽一（光明台一一中）
委員会室から（寄付者御芳名、平成20年度会員名簿（平成20年6月30日現在））	
あとがき	

17号（2008年11月発行）	
記事名	筆者（所属・在住地など）
赤い夕陽の中をひたすら歩く	
まえがき	
63年という年月	
牧原年表	故牧原次郎（二中一広島）
見事な建築物——元関東州庁舎	島田進（朝日一一中）
大連近況（1）（2008年7月）	金寿奉（大連市）
下藤の馨	故樗下勝實（元下藤小学校）
基幹資料ご購入依頼について	
豹は死して（12）元大連商工会議所会頭（首藤定氏立志伝取材メモより）	
中央試験場正面のレリーフ	後藤恵子（上越市、下藤一K）
「大連」旅路の果て	沼田耕作（蘇家屯・凶們・大石橋・瓦房店一大連）
大連・新京引揚げ回想	太田寛（嶺前・新京八島・朝日一一中）
終戦前夜	川上一郎（旅順師範付属一旅）

	順中・大連一中金州分室)
五十年前、大連は	故辻武治 (南山麓—二中)
平和祈念展示資料館について	佐藤治 (常盤・嶺前・大石橋)
四季おりおり——小学生時代の追憶——	榎本武 (聖徳小→大中)
委員会室から (寄付者御芳名、平成 20 年度会員名簿 (平成 20 年 6 月 30 日現在))	
20 世紀大連会議が発行した資料	

18 号 (2009 年 6 月発行)	
記事名	筆者 (所属・在住地など)
大連星ヶ浦 (たそがれ濱と霞半島)	
まえがき	
感謝状受賞報告と感謝状	
大連戦後秘話：密航船	島田浩 (朝日—一中)
牧原年表 (11)	故牧原次郎 (二中—広島)
関東州行政機関の変遷 (年表)	秦源治 (常盤—二中)
日清戦争時の大連 日本人初の大陸入り	青柳龍平 (嶺前—一中)
大連近況 (2) (2008 年 12 月)	金寿奉 (大連市)
中ソ合弁満洲電業中央電気試験所勤務の頃	大野満 (鎌倉市、旅工大)
大連が紡いだ一本の糸	高橋倭文子 (常盤—羽衣)
満洲流転——人生万事塞翁が馬	古賀正憲 (嶺前—奉天平安—長崎—ハルビン—桃山—撫順)
少年の頃に見た映画の思い出	藤島宜典 (向陽—一中) (K)
大連弥生高等女学校の教育と同窓会弥生会の歩み	弥生会会長 大石美恵子 (嶺前—弥生)
この土地この人「満洲の伝説」の発刊とカルテットプラス・物語りシリーズ発行	日野山隆一 (嶺前—山中) (K)
豹は死して (13) 元大連商工会議所会頭 (首藤定氏 立志伝取材メモより) (K)	
藤の木会「交流通信」(2)	後藤恵子 (上越市、下

	藤) (K)
下藤の馨 (2)	元下藤小学校教師 故樗木勝實 (K)
異国の入	山崎裕子 (東京一大広場)
ソ連抑留犠牲者の慰霊碑	中村陽一 (光明台一中)
無題	納谷アイ (旅第二一弥生)
あかしあに花がついた	甲斐正人 (甘井子一大中)
委員会室から (寄付者ご芳名・会員名簿)	
あとがき	
20 世紀大連会議が発行した資料	

19 号 (2009 年 10 月発行)	
記事名	筆者 (所属・在住地など)
まえがき	
断章——大連会議に日・中・韓の国旗を立てよう	川野大太郎 (聖徳小 7—大中 3)
昭和 20 年 9 月 12 日の大連港	島田浩 (朝日小—一中 (終戦時 3 年))
満洲・大連と私の人生	尾島穰 (嶺前一奉天春日—常盤—三中)
羽田澄子監督演出「嗚呼 満蒙開拓団」を観て	佐藤治 (奉天春日—常盤—嶺前—大石橋)
大連近況 (3) (2009 年 7 月)	金寿奉 (大連市)
豹は死して (14) コレクションを守り、窮民を救った元大連商工会議所会頭 (首藤定氏立志伝取材メモより)	甲斐正人 (甘井子一大中)
<ニコニコ児童劇団>の活動～雑記 藤の木会「交流通信」から (3)	後藤久子 (下藤—神明—旅順女師)・後藤恵子 (下藤)
祖父の大連—柳樹屯—	中村陽一
(続) 少年時代にみた映画の思い出	藤島宜典 (向陽—一中)
紅椿	田中節子 (常盤—弥生)

戦時下と終戦後の大広場小学校	故甲斐清作（大広場小 終戦時校長）
ボクの六年間—大震災から御大典まで—（大広場小同窓会誌1号より）	故河村幸一（大広場—二中）
大連秘聞集1（大谷光瑞師の逸話）（牧原次郎著『朋友大連』より）	故牧原次郎（元弥生高女教諭）
委員会室から（寄付者ご芳名・21年度会費納入者名）	
あとがき	
20世紀大連会議が発行した資料	

20号（2010年4月発行）	
記事名	筆者（所属・在住地など）
産業文化財の宝庫 大連埠頭 早過ぎたドーム式玄関の撤去が寂しい	
まえがき	
巻頭言	20世紀大連会議最高顧問 高木広
「続大連市史」の発刊を祝う	編集部
南山麓のある豪邸の物語	島田浩（朝日小—一中3年在学時終戦）
豹は死して（15）	甲斐正人（甘井子—大中）
大連近況（4）（2009年12月）	金寿奉（大連市）
大連秘聞集2（牧原次郎著『朋友大連』より）	故牧原次郎（元弥生高女教諭）
祖父の従軍記	中村陽一（光明台小—一中）
歴史的文化財指定の意味について	甲斐正人（甘井子—大中）
巡洋艦青葉について（復員の時の思い出のひとつ）	渡部嘉隆（広島市）
「ビジネス・文化・教育交流を通じて日中の友好に寄与したい」	金之橋ヒューマンブリッジ株式会社代表 井上智樹
子供が体験した終戦時大連での出来事	溝口清司（嶺前小）

人の情け	阿部フミ子（大広場—弥生）
パリのアカシア、大連のアカシア 1	村田博司（ハルピン桃山—牡丹江円明—大広場—一中）
世界一の栄誉を獲得した大連市	甲斐正人（甘井子—一中）
我が国球界をリードした 大連野球界	秦源治
委員会室から（寄付者ご芳名・会員名簿）	
あとがき	

21号（2010年10月発行）	
記事名	筆者（所属・在住地など）
まえがき	
終刊の辞	甲斐正人（甘井子—一中）
『20世紀大連会議』の幕引きに当って	秦源治（常盤—二中—工専）
22年度役員会の報告	甲斐正人（甘井子—一中）
20世紀大連資料室について	甲斐正人（甘井子—一中）
電子書籍の作成	甲斐正人（甘井子—一中）
望郷カレンダー最終版のお知らせ	
大連のまさに倒れんとするは・・・	島田浩（朝日小—一中3年在学時終戦）
終刊にあたって思うこと断片	佐藤治（奉天春日—常盤—嶺前—大石橋）
パリのアカシア、大連のアカシアⅡ	村田博司（ハルピン桃山—牡丹江円明—大広場—一中）
大連に於ける満鉄独身寮・社宅形成と日出町・山手町社宅の造成	大連会 山本健夫（日出小—二中）
大連近況（5）（2010年5月）	金寿奉（大連市）
大連の日本人史	矢口進也（常盤—聖徳—一中）
川畑文憲さんと日中児童の友好交流講演会	佐藤治（奉天春日—常盤—嶺前—大石橋）
榊谷仙次郎物語	甲斐正人（甘井子—一中）

爾靈山の碑	中村陽一
戦前最後の輸入車	星博文（常盤一大中）
大連空襲のあとがき	島田浩（朝日小——一中3年在学時終戦）
委員会室から（寄付者ご芳名・会員名簿）	
あとがき	

付録

20世紀大連会議・20世紀大連資料室刊行物一覧

No	書名	著者・編者	発行年月日	シリーズ名
1	絵はがきで刻んだ「心のふるさと 大連」	秦源治	2006年12月 15日	語り継ぎ資料 カルテット1
2	懐旧大連 永遠に	青柳龍平・撮影	2007年3月？	語り継ぎ資料 カルテット2
3	大連を予見した漱石 「満鮮よりどころ」より	甲斐正人	2007年6月 25日	語り継ぎ資料 カルテット3
4	“地図で見る 大連発展の足あと”	甲斐正人編	2007年7月 10日	語り継ぎ資料 カルテット4
5	大連 連鎖街ものがたり	秦源治編	2008年8月 10日	物語シリーズ 1
6	夢満載の大連航路 あ・ら・か・る・と	秦源治	2008年10月 1日	カルテットプ ラス1
7	満鐵特急『あじあ』	秦源治	2009年4月 29日	カルテットプ ラス2
8	日露の遺産 大連 露西亜町と大広場	秦源治	2009年5月 10日	物語シリーズ 2
9	日本民間航空史（初飛行から終戦まで）	秦源治	2009年5月 20日	カルテットプ ラス3

10	大連市政府指定 歴史的文化財 50 選—建築物—但し全 101 件のうち大連、旅順、金州に限定	甲斐正人編	2009 年 11 月 30 日	カルテット補
11	わが国野球界をリードした大連野球界	秦源治	2009 年 5 月 10 日	物語シリーズ 3
12	大連の電車・バス ア・ラ・カ・ル・ト	秦源治	2011 年 9 月 1 日	大連ロマン①
13	永遠なる懐旧	青柳龍平・撮影	2011 年 12 月 20 日	大連ロマン②
14	大連 小学校沿革史 総覧	秦源治著・甲斐正人補校	2012 年 7 月	大連ロマン③
15	関東州の中等学校沿革史 総覧	秦源治著・甲斐正人補校	2012 年 12 月	大連ロマン④
16	租借 40 年の栄光 附（大学・高専の部）	青柳龍平原作・甲斐正人補校	2013 年 2 月	大連ロマン⑤
17	大連の公園 水師営物語	秦源治・谷口正子著、甲斐正人補校	2013 年 9 月	大連ロマン⑥
18	租借 40 年の栄光アルバム ①—明治 40 年頃の大連—	（南満洲写真大観より）		大連ロマン⑩ —1
19	租借 40 年の栄光アルバム ②—大正 15 年頃の大連—	（日華堂大連写真帳より）		大連ロマン⑩ —2
20	租借 40 年の栄光アルバム ③—昭和 20 年頃の大連—	（講光社大連慕情より）		大連ロマン⑩ —3
21	大連教育史の不可解を解明する	甲斐正人	2014 年 6 月	大連ロマン⑪
22	B29 による大連空襲の記録	島田浩・花井良太	2014 年 6 月	大連ロマン⑫
23	満鉄の遺産 大連病院・ヤマトホテル	島田浩・秦源治著、甲斐正人構成	2014 年 6 月	大連ロマン⑬

24	野戦鉄道提理部と大連の市電・バス	秦源治著・甲斐正人構成	2014年6月	大連ロマン⑭
25	盛期大連の市勢・タウンマップの意義	甲斐正人	2015年6月	大連ロマン⑮

注：大連ロマン⑦～⑨は未刊。